

会議結果のお知らせ

令和7年度第2回宮古市立図書館協議会を次のとおり開催しました。

令和8年3月30日

宮古市立図書館協議会

- 1 開催日時
令和8年3月26日（木）午後2時から午後3時20分まで
- 2 開催場所
宮古市立図書館 2階会議室
- 3 議 題
（1）令和7年度宮古市立図書館の運営状況（実績等）について
（2）令和8年度宮古市立図書館の運営方針及び事業計画（案）について
（3）その他
- 4 会議の概要
別添のとおり
- 5 問い合わせ先
宮古市立図書館 電話62-2414

第2回宮古市立図書館協議会

1 出席者（7名）

齊藤智彦、加藤敏子、新山麻理、三浦明美、外館織絵、戸由忍、小笠原孝雄

2 欠席者（0名）

なし

3 事務局出席者（5名）

教育部長 田代明博、生涯学習課長 佐々木雅明、図書館長 佐々木勝利、
副主幹 平井 純、司書 大澤東華

4 傍聴者

なし

5 議事等

- (1) 令和7年度宮古市立図書館の運営状況（実績等）について
令和7年度宮古市立図書館の事業実施状況等について事務局から説明し、質疑等を受けた。
- (2) 令和8年度宮古市立図書館の運営方針及び事業計画（案）について
令和8年度宮古市立図書館の運営方針と事業計画（案）について事務局から説明し、質疑を受けた。
- (3) その他
宮古市電子図書館利用者満足度調査報告書について事務局から説明し、各委員から質疑等を受けた。
宮古市組織再編について事務局から説明し、質疑等を受けた。

質疑応答内容

質疑・意見	回答
<p>【議題】</p> <p>(1)令和7年度宮古市立図書館の運営状況(実績等)について</p> <p>(委員)</p> <p>R7実績報告について、利用者数が減少しているのは人口減少が原因か？</p> <p>(委員)</p> <p>団体貸出も減っているが、原因は何か。</p> <p>(委員)</p> <p>読書推進事業のリユース文庫について、熊坂さんが経営していたブックカフェ「ことの葉」が閉店したが、あそこの本を図書館へ寄贈するというような相談などはあったか。</p> <p>(委員)</p> <p>ナイトライブラリー図書館お化け屋敷について、人気のイベントであるが、申し込みが多くて、7割が断られている状況であるが、何か改善する予定はあるか。</p>	<p>(事務局)</p> <p>日々、図書館の入館者を観察しているが、そんなに減少しているとは感じていない。しかし、数字をまとめると減少している結果となる。このことから人口減少が少なからず影響しているのではないかと推察する。</p> <p>(事務局)</p> <p>こちらは、学校の学級数減や保育所などの対象が減少していることが要因と考える。このことから人口減少も原因と考えられる。</p> <p>(事務局)</p> <p>ブックカフェ「ことの葉」から話は来ていません。こちらからもお声がけしてはいません。</p> <p>(事務局)</p> <p>本件については、これまでも同様の質問や意見をいただいている。回数を増やしてほしいということ言われ検討したが、現状では回数は増やせない。そのため、抽選から漏れた方々を優先的に当選させることができないかなど、検討したいと考えている。</p>

【議題】

(2)令和8年度宮古市立図書館の運営方針及び事業計画(案)について

(委員)

郷土資料の収集について、これはとても重要なことであると思っている。このことから、ぜひ収集はしっかり取り組んでほしい。また、それに関連して、今、行っている企画展を見たが、小さいと感じる。もう少し大きくするか、情報提供をしてほしい。

(委員)

児童書のコーナーで今月の特集「3」にちなんだ本の紹介があった。とても興味深く、素晴らしいと評価する。これは、毎月の数字にちなんで取り組んでいるのでしょうか。

(委員)

紙芝居のコーナーが利用しづらいという意見がある。自分も確認したが、確かに利用しづらいと感じた。改善する予定はあるか。

(委員)

読書推進事業を様々取り組んでいるが、人気のあるイベント等はキャッチ（コピー）が良いと感じる。そこで、事業を進めるにあたって、興味をひくようなキャッチ（コピー）をどんどん考えてやってほしい。

(事務局)

郷土資料の収集については、これまでと同様しっかりと取り組んでいく。併せて、企画展等に係る規模や情報提供の仕方については改善しながら取り組む。

(事務局)

今月の特集は、「一般」「ティーンズ」「児童」の区分で、それぞれテーマを決めて行っている。各月司書資格を持つスタッフが順次担当している。今月は「3」であったが、数字に限らず、その時々季節感や風物詩などいろいろな観点からテーマを決めている。

(事務局)

紙芝居のコーナーについては、以前から同様のご意見をいただいている。図書館としては、利用しやすい環境となるよう紙芝居架の整備を行うこととしているが、予算の関係もあって思うようになっていないのが現状です。今後も紙芝居コーナーのみならず利用しやすい環境整備に努めてまいります。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。館内打ち合わせなどで本件情報共有し、取り組んでまいります。

(委員)

移動図書館車が巡回して、それを利用する人達は、図書館になかなか来られない人たちと思う。そういう方々に電子図書館のPRをする場があってもよいと思うがどうか。

(委員)

市民交流センターにたくさんの高校生がいるときがある。平日の図書館の高校生の利用状況はどうか。

(委員)

そのような状況を踏まえ、利用している方の年齢層などを絞って、ターゲットを絞って電子図書館の使い方講座などを行えば効果的ではないかと思う。

(委員)

郷土資料の収集について、今年度本校（鉾ヶ崎小学校）は、150周年を迎え記念誌を作った。各学校でつくった記念誌など郷土資料として所蔵していると聞いたことから、市内各学校に記念誌などの提供を依頼してはどうか。

【議題】

(3)その他

(委員)

アンケートに「蔵書を増やしてほしい」とあるが、蔵書を増やすためにはどうすればよいか。何か方法を教えてほしい。

(事務局)

ご提言ありがとうございます。確かにその通りと思います。来年度向け検討いたします。

(事務局)

平日の高校生の図書館利用状況は、あまり利用していないのが現状である。夏休みや冬休みを利用して勉強している高校生は多い。

(委員長)

ご提言ありがとうございます。ただ単に講座を開催するのではなく、ターゲット絞って、効果的な講座開催に取り組みます。

(事務局)

ご提言ありがとうございます。今年度、ほかにも150周年を迎えた学校があり、そこからは記念誌を提供いただいた。これに限らず、郷土資料となりうる記念誌等があると思いますので、機会をとらえて学校に依頼したいと思います。

(事務局)

会議資料と合わせて事前送付した「宮古市電子図書館利用者満足度調査報告書」を簡潔に説明。各委員から、ご意見を伺いたい。

(事務局)

蔵書を増やすためには、予算を増やす必要がある。

(委員)

本屋も少なくなっている状態で、いつでもどこでも電子書籍が読めるというのはありがたいことだと思う。これはどこかのタイミングで注目されてくるのだろうと思います。それまで頑張ってもらいたい。(意見)

(委員)

わたしは電子図書館を利用したことがありません。利用するつもりもありません。本はやっぱり紙のほうが良い。ただ、時代の流れでこのような考え方が常識なるのも近いのではないかと思う。やっていることは良いことですので予算のこともあろうかと思いたすが継続してほしい。(意見)

(委員)

電子図書館利用したことはあるが、やっぱり紙の本のほうが良い。ですが、本屋も少なくなってきた、ほしい本、読みたい本は、つい Amazon で購入しています。手っ取り早くて便利のため。宮古市電子図書館は、もっとジャンルを広げてほしいと思います。(意見)

(委員)

電子書籍の蔵書を増やすためには予算を増やすしかないと思います。しかし、宮古市の財政的に厳しいとも思います。電子書籍を利用して、やっぱり紙のほうが良いと思っています。これからの人たちは電子にも慣れてきていることから、今までどおり継続していったほうが良いと思います。(意見)

(委員)

自分も圧倒的に紙派なのですが、10日ほど前に電子申請を行った。思うようにできなくて途中であきらめてしまった。蔵書を増やすにはやはり予算を増やすしかないと思います。それも難しいと思います。例えば、他自治体と連携してやることはできないかとも考えます。また、小中学校ではタブレットを使用して学習していることから、学校と連携することも良いと思います。(意見)

(委員)

アンケート結果で好印象の方が結構多いということ、利便性の良さを感じている方が多いということ、これらのことをうまく情報発信していけばじわじわと広がっていくのではないかと感じました。(意見)

(事務局)

委員の皆様、貴重なご意見、ご提言をありがとうございました。これらをもとに電子図書館の充実を図ってまいります。

(事務局)

宮古市の組織再編(令和8年度から)について説明。